

JFA 第45回 全日本U-12サッカー選手権大会 茨城県大会 中央地区大会 実施要項

- 主催:(公財)日本サッカー協会/(公財)日本スポーツ協会日本スポーツ少年団/読売新聞社
/(公財)茨城県サッカー協会
- 主管:公益財団法人茨城県サッカー協会第4種委員会
- 後援:日本テレビ放送網/報知新聞社
- 特別協賛:YKK
- 協賛:花王/日清オイリオグループ/ゼビオ/日本マクドナルド
- 大会日程
第1日目:10月 3日(日曜日)一次リーグ
第2日目:10月10日(日曜日)二次リーグ
- 会場
中央地区内グラウンド
- 県大会出場チーム数
中央地区「17」チーム
〈参考〉茨城県大会日程(抽選会:10月31日 日曜日)
第1日目:11月 7日(日曜日)1回戦・2回戦 県内16会場
第2日目:11月14日(日曜日)ベスト16・準々決勝 中央地区
第3日目:11月21日(日曜日)準決勝・決勝 ひたちなか市総合運動公園
- 参加資格
 - ①2021年度日本サッカー協会第4種に登録(団体・選手共)済みで、U-12リーグ戦に参加していること。
U-12リーグ戦参加チーム57チームのうち一部リーグ上位4チームをリーグ戦シードとし中央地区大会参加を免除する。
 - ②エントリー選手は20名以内とする。ただし、6年生のみで20名を超えるときに登録は認める。
 - ③中央地区大会から県大会に至るまで同一参加選手が異なる「加盟チーム」への移籍後、再びこの大会に参加することはできない。
 - ④有資格審判員を1名帯同できること。
 - ⑤スポーツ傷害保険に加入済みであること。
 - ⑥参加選手は健康であり、保護者の同意を得ること。
 - ⑦引率指導者はチームを掌握する責任ある指導者あること。また、ベンチ入りするチーム役員の内1名以上がJFA公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有し、常時ベンチ入りできること。
 - ⑧健康チェックシート(エントリー選手・帯同指導者・帯同審判員)は、大会期日毎に提出すること。
- 大会形式
第1日目:3チームブロック or 4チームブロックによる一次リーグ戦を行い、二次リーグ進出チームを決定
(各ブロックの最下位チーム以外が二次リーグに進出する)
第2日目:3チームブロックによるリーグ戦を行い県大会出場チームを決定
(1)参加チーム数により二次リーグ戦のブロック数を決定する。
(2)ブロック数で定数に満たない場合はワイルドカード方式による選出を行なう。
- 順位決定
 - ①リーグ戦の順位決定は次のとおりとする。(一次リーグ・二次リーグ戦)
 - (1)勝ち点(勝ち3点、分け1点、負け0点)の合計が多い順に順位を決定する。
 - (2)勝ち点の合計が同一の時は次の順により順位を決定する。
 - i 得失点差の多いチーム、ii 総得点の多いチーム、iii 当該チームの対戦成績、iv PK方式但し、PK方式は2チームの時行い、それ以外の時は会場責任者立ち会いのうえ抽選にて決定する。
※二次リーグ順位はワイルドカード選出のため必須
 - ②ワイルドカード枠の選出は、二次リーグ2位チームの中から二次リーグの結果をもとに次の順で決定する。
 - i 勝点、ii 得失点差、iii 総得点、iv 代表決定戦 又は 抽選
 - ③代表決定戦又は抽選の方法は運営委員会にて決定し、該当チームへ通知する。
- 競技規則
中央地区大会要項に定められている事項を優先し、当該年度の(公財)日本サッカー協会「8人制競技規則」による。ただし、「8人制競技規則」に記載がない場合は2020/2021年サッカー競技規則による。

13 競技規定：以下の項目については、本大会の規定を定める。

- ①フィールドの大きさ：68m×50mを基本とする。
 - ・ペナルティーエリア=12m
 - ・ペナルティーマーク=8m
 - ・ペナルティーアーク=半径7m
 - ・センターサークル=半径7m
 - ・ゴールエリア=4m
 - ・ゴールの大き=少年用(W5m×H2.15m)
 - ・交代ゾーン=ハーフウェーラインから左右3m
- ②試合球は公認4号球とし各チーム持ち寄りとする。
- ③試合時間は40分(前後半各20分)とする。ただし4チームブロックは30分
 - ・ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)：5分間
- ④審判員：1人の主審と1人の補助審判員とする。
- ⑤メンバー表は各試合開始30分前までに本部へ2部提出する。
 - ・メンバー表にはベンチ入りするJFA公認指導者D級コーチライセンス保有者の名前を記載し提出する。
- ⑥競技者の数：8名(8名に満たない場合は試合を行わず、得点0対3とし敗戦したものとみなす。試合途中で怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。)
- ⑦交代できる競技者数：8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
(交代要員はユニフォームと異なる色の上着(ビブス等)を着用すること)
- ⑧競技者が交代要員と交代する場合、次のとおり行う。
 - ・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
 - ・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
 - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入れ替わることができる。
- ⑨ベンチに入ることの出来る人数：交代要員8人以内、役員2名以上3名以下。
(これに反した場合には、チーム役員に対し大会規律委員会より懲罰を科す)
なお、役員3人のうち1人以上がJFA公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有すること。
- ⑩負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数：2名以内
- ⑪テクニカルエリアを設置する。

14 懲罰

- ①警告処分：
本大会の異なる試合で警告を2回受けた者は次の試合に出場できない。
- ②退場処分：
次の試合に出場できない。以後の処置は大会規律委員会に委ねる。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ③退席処分：
ベンチ(監督・コーチ・役員他)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により警告・退場(席)処分とし、施設内にいることを認めない。その後の処置は大会規律委員会に委ねる。
 - ・大会規律委員会は中央地区委員長・副委員長・審判委員で組織する。
 - ・(公財)茨城県サッカー協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
 - ・県大会と中央地区大会は懲罰規程上同一競技会であり、中央地区大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は県大会において順次消化する。
(県大会と全国大会も懲罰規程上の同一競技会とみなし、同様な取扱となる)

15 ユニフォーム

- ①ユニフォーム(シャツ、ショーツおよびソックス)は、正のほかに副として、正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行すること。また、フィールドプレーヤーがゴールキーパー時に着用するビブスについては、正・副ユニフォームと色彩の異なるものを用意すること。
- ②フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームにビブス着用での対応を可とする。ただし、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。
- ③ユニフォームの決定は主審が両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ・ショーツ・ソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
- ④ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑤アンダーシャツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。

- ⑥アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。
- ⑦シャツの前面・背面にはエントリー用紙に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- ⑧ユニフォームの色、選手番号はエントリー用紙提出以降の変更は認めない。
- ⑨その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に従うものとする。

16 参加申込

パソコン、スマホで下記URLの申込フォームにアクセスし必要事項を入力し申込むこと。

URL: <https://forms.gle/fjreA14oVdE7ZaNZ7>

申込時に「エントリー用紙」、「選手証(登録選手一覧)」、「個人情報および肖像権利用に関する同意書」をアップロードすること。

締め切り日 : 2021年 9月10日 (金) 期限を過ぎると入力できなくなります。

※「エントリー用紙」の記載順は「選手証(登録選手一覧)」に合わせる。

※「エントリー用紙」は地区大会、県大会を通して同一の内容として受け付け県大会出場時に変更はできない。

※「個人情報および肖像権利用に関する同意書」は代表者が署名、押印後にカラーのPDFとすること。

17 抽選会

日時: 2021年9月25日土曜日 午後2時～

会場: 東海村産業・情報プラザ

抽選: 新型コロナウイルス感染予防対策のため運営委員会にて抽選を実施

抽選会の模様はYoutubeでライブ配信します

チャンネル: IFA4種中央地区

URL: <https://youtu.be/n1yYTsnYUWc>

18 その他

①チームはエントリー選手の選手証(写真貼付されたもの)を試合会場に持参すること。

不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。

(web myページから出力された選手証(写真貼付されたもの)チーム一覧表でも認める。)

②第1試合競技開始時間の50分前に代表者ミーティングを開催する。

代表者ミーティングにおいては、選手証および健康チェックシート(エントリー選手・帯同指導者・帯同審判員)の提出、帯同審判員審判証の確認(スマホ対応可)、指導者ライセンス証の確認(スマホ対応可)、競技規定の確認、ユニフォームの決定(正副ユニフォームを持参すること)、諸注意事項の説明等を行う。

(健康チェックシートを提出できない場合は試合開始前までに大会本部の確認を受けること)

③有資格審判員1名が帯同出来ない時、指導者ライセンス保持者が帯同出来ない

時、健康チェックシートが提出出来ない時又は代表者ミーティングに遅刻した時

は失格とする。失格の決定は代表者ミーティングで決定すること。

※失格するチームがある時の順位決定

①失格のチームを除いた試合結果により順位を決定する。

②失格のチームは既に決められた日程での試合を行うことを義務付ける。

④ベンチに入るJFA公認指導者D級コーチライセンス以上を有する役員は、JFA公認指導者ライセンス証(写真添付されたもの)を透明なケースに入れ、首から下げて、試合開始前整列時から試合終了時まで掲示すること。透明なケースは各チームが準備し携行すること。(ケースのサイズや色彩は問わない)

⑤審判員は試合開始整列時にベンチ入り役員のJFA公認指導者ライセンス証を確認する。

⑥新型コロナウイルス感染症対策については、「事業再開に関するIFA第4種委員会ガイドライン」を確認し遵守すること。健康チェックシート未提出者等は該当大会期日には参加できない。

また、参加選手名・保護者名・帯同指導者名・帯同審判員の住所・連絡先を記載した施設利用者名簿(指定様式)を作成し本大会に携行し試合開始前までに大会本部の確認を受けること。

⑦主催者側は大会中の事故、けが等について一切の責任は負いません。

⑧受動喫煙防止のため会場内は駐車場の車内を含め全面禁煙とする。(電子たばこ等も含む)

⑨県大会の優勝チーム・選手は下記大会への出場権を得られる。

JFA第45回全日本U-12サッカー選手権大会全国大会

期日: 2021年12月26日～12月29日(開会式は12月25日)

会場: 鹿児島県鹿児島市

鹿児島ふれあいスポーツランド・白波スタジアム他

※ 天候及び会場都合などの理由による会場使用の判断は会場担当チームが決定し、期日の変更か順位決定については同ブロック内で協議のうえ決定する。

(地区代表チーム申請日10月17日、県大会抽選会10月31日)